

部等語。紅白詩·日高明的思念。



■なかよし班(たてわり班)を編成しての活動も七年目を迎えました■今年も新たになかった、上級生が配膳、後片付けとお世話をして、上級生が配膳、後片付けとお世話をして、上級生が配膳、後片付けとお世話をして、上級生が配膳、後片付けとお世話をして、中生から六年生の友達が班毎に教室に入って、上級生が配膳、後片付けとお世話をして、やや緊張気味の人、今まで知らなかったくれます■学級の友達と食べる給食とも違って、やや緊張気味の人、今まで知らなかったくれます■学級の友達と食べる給食とも違って、やや緊張気味の人、今まで知らない。 単立い、楽しい時間を過ごしました。

■今年度も、お手玉は土田夕ミ子さん、紅白まりは、栄町にお住まいの後藤つね子さんから寄贈していただきました■代表の方が、学校にお見えになり、子どもたちへの贈呈式のあと、お手玉を使って、昔遊びを教えてくださったり、まりを使ってレクリェーションをしてくださったりしました■子どもたちとの楽しいふれあいの時間をもつことができ、有意義な会となりました。

7月0多窟

3月0予定

日	曜	校内の予定	日	曜	校 内 の 予 定	
16	水	草取り(朝)	21	木	始業式 授業3校時 安全点検	
17	木	通学班会 学校保健委員会	22	金	夏休み図書返本	
18	金	地球のステージコンサート	23	土		
21	月	(祝)海の日	24	П	PTA早朝作業	
22	火	全校朝会(表彰) 商店訪問 大掃除	25	月	代表委員会	
23	水	大掃除	26	火	校内水泳大会	
24	木	授業B4校時 学級懇談 通知表配付	27	水	学級文庫貸出	
25	金	終業式 授業3校時	28	木	クラブ(計画)	
26	土	夏季休業(~8/20)	29	金		

六月二十六

な

かよし

給食~

る

9月6日(土)大運動会 11日(木)就学時健診 24(水)・25日(木)修学旅行

南部。子

平成20年度

向き合うことの大切さ

校長佐藤藤彰

私が教員の仕事に就いて1年ほど経った頃だと思いますが、母から諭されたことがあります。「ばあちゃんから、『子どもをごしゃぐなは、親がゆぐずないがらだ』(子どもを怒るのは親に力がないからだ)と教えられた。」という話でした。教師としての在り方、親としての在り方を教えてもらったという思いがします。叱ってはいけないということではなく、子どもと向き合うこと、しかも言葉でかかわって向き合うことの大切さを教えてくれたのです。

そもそも私達人間は、学習の好きな存在です。誰も手とり足とり教えてくれないのに、赤ちゃんはハイハイでき、つかまり立ちができるようになります。立っては転び、立っては転びして重心の移動を覚え、歩けるようになります。そして、家族とのかかわりをとおして、言葉を話せるようになります。周囲の大人の、慈しみに満ちたかかわりの中でできるようになるのです。保育所や幼稚園での初めての集団生活。自分とは違う存在がいることを知って、小学校に入学してきます。小学校は、巣立ち(自立)の入門期で、力を蓄え、他人とのかかわりの中で自分を生きていくことに少しずつ気づいていく時期です。中学校の教員生活が長かった先輩の校長先生が、「小学校は面白いね。中学生とは違って、1年間でまるっきり違うくなるものね。」とよく話してくれました。小学校では、子ども達が大きく成長し、それが目に見えるようによく表れるのでしょう。大きく成長するということは、不安定な時期にいるということです。思春期前期にある中学年、高学年では、特に安定した状態で挑戦し、充実感を味わっていくことが大事です。そのために、親として大切にしていかなければならないことが、向き合うこと、言葉でかかわり合うことだと思います。

向き合うことで、子どもは不安定ながらも安心して挑戦していきます。親は、挑戦し成長していく子どもの姿をとおして親であることの喜びを感じるとともに、親自身の変化にも気づくことができるのではないでしょうか。親だけでなく、家族全員で向き合うことができるようになれば、喜びがたくさん生まれてくるような気がいたします。まもなく夏休みです。まずは、手伝いや食事の準備などをとおして向き合ってみてはいかがでしょうか。(夏休みを前にして考えてもらいたく、また自分に言い聞かせながら書いてみました。)

目をかけてください 声をかけてください

南部小学校では、7月26日(土)~8月20日(水) まで夏季休業となります。子ども達には、休み前に 生活の仕方等について指導しますが、地域の皆様 には子ども達を見守っていただきたいのです。事故 には絶対に遭わせたくないと皆が願っています。子 ども達への「目をかけ、声をかけ」を切にお願いしま す。よろしくお願いします。



大意念章で 明る《 はっきり

~南部タイムブロック発表会~

■ 本校では、学校でも家庭でも音読の声が響き合う南部小にしていこうと音読の学習に力を入れています■6月25日(水)南部タイムブロック発表会が行われました■低・中・高学年に分かれて、教科書で学習した教材や学校で編集している「かんなんテキスト49」(音読教材集)のなかの詩などを発表し、聞き合います■普段教室で



音読している時とは違い、他の学級の人に聞いてもらえるとあって、子どもたちは一層はりきって発表しました■また、このたびの発表会にはたくさんのお家の方にもおいでいただきました■声を出すことや言葉で伝え合うことが難しい昨今ですが、音読を通して「伝え合う」ことのできる子どもたちに育てていきたいと考えています。

和为了。它型的各一个原则是第三个

■7月8日(火)本校グラウンドにおいて、「東北楽天ふれあい教室」が行われました■この事業は、8・9日と中山のタカスタ球場で行われた公式戦に先立って行われたもので、東北楽天ゴールデンイーグルスのジュニアコーチ2名と4名の選手が来校しました■柴田 DJ の進行で、ジュニアコーチと選手が登場■さすが現役のプロ野球選手、体格のよいユニフォーム姿に歓声があがりました■キャッチボールのデモンストレーションでは、ズバーンと心地よい音とともにミットへ収まる速球は、「見えなかった」と子どもたちが口をそろえるほどでした■安部理(あべおさむ)ジュニアコーチは数多くの指導経験があるだけに、子どもたちを飽きさせず、根市寛市(ねいちひろいち)ジュニアコーチは、力むとかえってスピードが落ちてしまうことやリラックスして投げることが身体にもや

さしく、コントロール、スピードのアップに つながることを分かりやすく教えてくれまし た。安部ジュニアコーチは、「野球は『楽し むこと』から始まります。そこからスタート して本格的に技術を磨くことがあってもいい んじゃないでしょうか。こういうイベントを 通じて東北の野球やスポーツがきっと盛り上 がっていくのだと思います。」と語っていま した■子どもたちも本物のすごさにびっくり、 心に残る体験になったことでしょう。





■7月10日(木)寒河江市民プールで、 市水泳競技大会が行われました■開会式で は、本校の佐藤伶至さんが、10 年ぶりに まわってきた選手宣誓を行いました■6年 生65名は、6月中旬から放課後を中心に 練習をしてきましたが、比較的好天にも恵 まれて、十分な練習のもと一人一人が力を 発揮し、精一杯泳ぎ切りました■多くの種 目での入賞はもとより、自己ベストの更新 を達成することができた人が多い、素晴ら しい大会となりました■それ以上に素晴ら しかったのは、声援と拍手です■リレーに 出場する友達の入場に対する本校の子ども たちの拍手と声援は、ひときわ大きく感じ られました■まさに「南部っ子」ここにあ りを示した市の水泳競技大会でした。

	種目	名 前	記 録
2位	男子100m平泳ぎ	渋谷 雅仁	1分44秒69
	男子200m個人パレー	佐藤 伶至	4分26秒34
٠ ۲	女子100m平泳ぎ	佐藤 日菜	1分51秒84
3位	男子100mバタフライ	那須 雄太	2分34秒34
	男子100m自由形	佐藤 宏樹	1分31秒24
<i>1. I</i> ⊹	男子200m個人メドレー	菊地 大樹	5分28秒68
4位	女子50m自由形	鈴木久留実	40秒34
	女子50m平泳ぎ	菅井 奏江	55秒71
5位	女子50m自由形	鈴木奈緒美	41秒54
6位	女子50m自由形	大泉 夕奈	42秒37
O/M	男子50m自由形	三浦 瑶平	39秒48
3位	男子200mリレー2 組	渋谷 雅仁 佐藤 宏樹 大竹 航 遠藤 翔太	2分38秒19
4位	男子200mリレー1 組	佐藤 伶至 三浦 瑶平 辻 紘生 冨樫 純哉	2分39秒63
6位	男子200mポレーリレー	大泉 完太 渋谷 雅仁 佐藤 伶至 三浦 瑶平	3分11秒43
6位	女子200mパレーリレー	鮎澤 栞菜 佐藤 日菜 鈴木久留実 鈴木奈緒美	3分10秒84

■□■おめでとう■□■

南部小フラワークラブが、このたび「寒河江市民さくらんぼ憲章推進委員会表彰」を受賞しました。花咲かフェアの期間に行われた「寒河江市さくらんぼの日記念式典」の式でいただいたものですが、さくらんぼ憲章の精神にそって、平成9年度以来の積極的な奉仕活動を認められてのもので、大変喜ばしいことです。南部小学校の花いっぱい運動、笑顔の花咲く明るい学校づくりの推進に多大なご協力をいただいています。